

農村計画学

2016年11月16日の出席票より

講義内容への質問: グリーンツーリズム

- GTは農山村の活性化に繋がると思うが、農業そのものの活性化に繋がるとは思えない。→GTのためには農業(より正しくは第一次産業全般)の維持が最低限必要です。農業は農村の基幹産業ですが、農業だけを活性化する必要はないし、それだけでは経済的に不十分です。
- 地域の特産品や歴史的建造物などを発信して観光客を増やす取り組みは増えているように感じるが、持続可能な産業と言えるのでしょうか。→タイムスパンを超長期に取ったときは予測できませんが、現時点では持続的と言えるのではないのでしょうか。
- GTはどここの地域でもうまくいっているのでしょうか。→いいえ。
- GTという言葉は初めて聞いたが、自宅近くでの似たようなプロジェクト(イベント)に参加したことがあります。
- 行政によるGT支援に関心がある。

講義内容への質問: 都市農村交流

- 都市農村交流の目的は何か。定住促進か魅力発信か。それは達成されているのか。→活性化の一手段です。プロジェクトごとに異なります。
- 農村が活性化する、とは具体的にどんな状態のことなのか。→当該農村地域に住んでいることを住民が享受していることです。(享受できていれば、流出もなく、来訪者も移住者も来ます。)
- 集落移転はよく行われているのか。→多くありません。

講義内容への質問: 一村一品

- 一村一品運動で「一品」に選ばれなかった品目は衰退しないか。→選ばれた品目にシフトして、他が減ることはあるでしょうね。しかし、売るためでなく自家消費のためなら残るし、それがその村らしさを残します。それ以外のケースで(その村では)衰退しても、それはやむを得ないのではないのでしょうか。